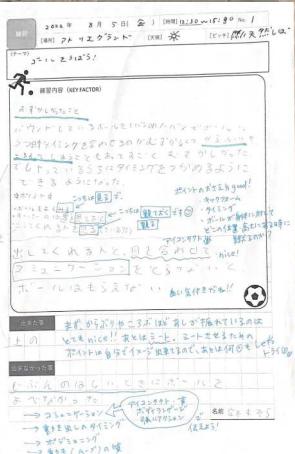
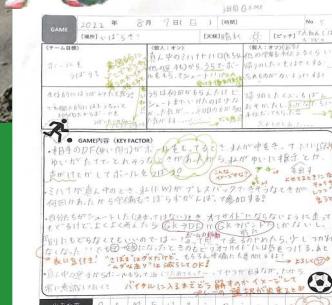


学ぶ姿勢

The best of
off the pitch



古晒 理緒
安村 蒼空



学年も、体格も、プレースタイルも、得意なポジションも、全く違う彼女達。そんな3人の共通点は【学ぶ姿勢】だ。他チームから移籍し1年。当初は、東加平のコーチ達の言葉に首をかしげ、返事もままならなかつた理緒に私は困惑した。伝えても伝えても暖簾に腕押しで、相手チームにいた時の理緒の良さを出せずにいた。まだ心を開いてもらえてないのか…そんな悩みは6年生の5月頃から一気に無くなる。東加平で提出が必須ではない、サッカーノートでのやりとりのおかげだった。私達指導者側の想像をこえるほど理緒は考える力を持った選手だった。言葉を覚え、意味を理解し、チャレンジする。あれ程言つても出来なかつたFWの守備が今では関東1出来ているのではないだろうか。次第にノートでのやりとり



添田 楓

は減つていったが、もう表情で意思疎通が出来る様になったと私は感じている。

東加平の頭脳と言えばやはり蒼空。自身の分析や仲間の分析に留まらず、相手チームの分析も指導者顔負けでやってのける。なでしこらしさも、闘う姿勢も持ち合わせてゐる蒼空に、私はいつも大きな期待をしきりに成長を願つてゐる。

私の指導人生で、4年生ながらにこんなにもエリアでのプレーの判断が的確だった選手がいただろうか。こんなにもちゃんと両利きがいただろうか。悔し涙をみせることも少くない楓だが、(理解し、物にし、仲間に伝える)スピーディーがこちらが動揺するほど、ずば抜けている。オフの動きを知りたければ、ぜひ楓を参考にしてほしい。

